

ENTERPRISE SUMMARY

2014.4.1 – 2015.3.31

modulat

We modulate your business to success !

モジュレ株式会社

証券コード : 3043

<http://www.modulat.com/>

モジュール株式会社は、2000年4月に「PC/PCサーバー」に特化した企業の情報システム部門のアウトソーシングを主業務として発足し、現在では「PC/PCサーバー」以外にも「スマートデバイス」「中大型サーバー」「非技術系サービス」と業務範囲を広げ、常に「お客様にとって何が最適か？」を自問自答し、妥協のないサービスを提供し続ける事で、高い信頼とご評価を頂いております。

当社の強みは、特定のメーカーや製品に縛られず常にお客様に最適なサービスをご提供可能な「中立性」、それらをお客様のご要望に応じてフレキシブルにご提供出来る「オーダーメイド型サービス」、その為に情報システム部門が抱える業務のアウトソースに特化した「利用技術の専門性」、そして「お客様との継続的な関係性」です。私達はこれからもお客様と共に成長していく為に、このスタンスを守り続け、そして磨き続けてまいります。

さて、当社の2015年3月期ですが、依然として先行き不透明な経済環境の中、「本業である継続ITサービスへの集中」、「契約の長期化・大型化」、「新しいITサービスの拡大」に社員一丸となり組んだ結果、5期連続の増収増益（当期純利益は過去最高）及び増配を達成する事が出来ました。そして「拡大するマーケットニーズへの対応と営業強化」により、多くの新しいクライアント企業様とのお取引が開始され、今後の事業基盤を強化する事が出来ました。また、経営体制については上場企業としての社会的な責任の全うに継続的に努めてまいります。

2016年5月期は、まず「新サービスの拡大及び立ち上げ」を強化してまいります。具体的には「ソフトウェア開発」、「パソコンの自動化による業務効率化支援サービス」、「デジタルマーケティング関連サービス」等に注力する計画です。また、今後数年間の成長の為に「堅実な事業基盤の更なる強化」「より働きやすい環境構築」「より厳正で迅速な経営体制の強化継続」「増収増益」「過去最高の利益と共に更なる増配」などについて、

役職員一同で堅実な挑戦を続け、継続的な事業の成長、企業価値の向上を目指してまいりますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2015年6月

代表取締役

松村 明

modulat

■ 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第15期	第16期
	(2014年3月31日現在)	(2015年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	925,518	1,551,959
固定資産	703,021	1,610,677
資産合計	1,628,540	3,162,636
負債の部		
流動負債	979,766	1,292,081
固定負債	188,683	1,400,940
負債合計	1,168,449	2,693,021
純資産の部		
純資産合計	460,091	469,614
負債純資産合計	1,628,540	3,162,636

貸借対照表 Point

- ・流動資産及び固定資産：現預金、預け金及び売掛金、並びに建設仮勘定及びソフトウェア仮勘定等の増加により流動資産及び固定資産が増加。
- ・流動負債及び固定負債：短期借入金、前受金、及び長期借入金等の増加により、流動負債及び固定負債が増加。
- ・純資産：主に自己株式取得による減少があったものの、その他有価証券差額金の増加や当期純利益計上による利益剰余金の増加により純資産が増加。

■ 損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第15期	第16期
	(2013年4月1日～2014年3月31日)	(2014年4月1日～2015年3月31日)
売上高	2,015,519	2,115,231
営業損益	140,565	183,779
経常損益	217,484	159,607
当期純損益	98,661	103,425

損益計算書 Point

本業である「継続ITサービス」の売上は、大手既存顧客のサービス拡大等により順調に推移。「一時的ITサービス」の売上は、一部顧客において前年度の反動があったものの堅調に推移。商品売上は、大型製品調達案件等を獲得したことにより、前期を大きく上回りました。その結果、営業利益及び当期純利益については、過去最高の業績となりました。

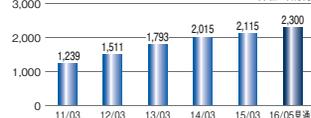
■ キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科 目	第15期	第16期
	(2013年4月1日～2014年3月31日)	(2014年4月1日～2015年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	155,404	356,919
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,745	△1,087,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	180,756	1,178,352
現金及び現金同等物期末残高	311,816	759,871

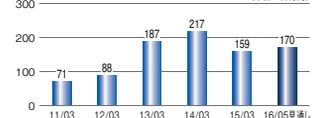
■ 売上高の推移

(単位：百万円)



■ 経常利益の推移

(単位：百万円)



■ 2016年5月期通期業績予想

売上高	2,300百万円
営業利益	190百万円
経常利益	170百万円
当期純利益	110百万円
1株当たり当期純利益	86.44円

2015年3月期の総括

増収増益を継続、ITサービスは利益率向上も

- ・5期連続の増収、6期連続の増益。売上総利益、営業利益、純利益は過去最高。
- ・ITサービスは総利益17%増。総利益率35.5%。商品売上も前期比13.9%増に。
- ・営業利益率は前期から1.7ポイント上昇。本業で着実に利益を生み出す収益構造に。

既存の枠組みの中で、高い利益・効率のビジネスを行えた。

- ・「約20億円／9年の長期大型サービス契約」を獲得。（シンジケートローン、資産取得も行う）
- ・新規顧客は31社獲得し、うちITサービス売上は17社。
- ・自社開発によるパソコン自動化サービスを本格的に開始。

ガバナンス強化を継続、増配、若手社員の増加

- ・数年掛けて強化してきた経営体制ガバナンスを維持継続。
- ・初の自社株買いを実施し株主還元を強化。増配（期首予想から2円増額）。
- ・主に若年層のエンジニアを増員及び育成活動を本格化。

2016年5月期の見通し

質と量の両面での成長の好機～数十億円の企業への第一歩

- ・純損益1億円超を続伸。6期連続の増収、7期連続の増益を目指す。
- ・売上高23億円（過去最高売上高）を超える挑戦を行う。
- ・新しいビジネスの柱をしっかりと建てつつ、利益を堅牢に稼ぐ。

新ITサービスの拡大

- ・本業の「企業様向けのITのオーダーメイドサービス」は確実に推進。
- ・自社開発によるパソコン自動化サービスを本格的な収益貢献化へ。
- ・デジタルマーケティング、ソフトウェア開発の再強化、等の新サービス計画。

強化したガバナンスとベンチャーらしさの共存

- ・事業管理等において効率的な業務執行を図るため、決算期を5月末に変更。
- ・ガバナンス強化を推進：社外役員全員を独立役員として届出。（独立役員が過半数）
- ・フレキシブルで自由な労働環境構築は引き続き重要なテーマ。



■ 年間継続契約額



■ 顧客数



■ 1株当たり純資産額および1株当たり当期純利益



2013年4月1日付で1株につき100株の株式分割をしております。上記では、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を表記しております。

パソコンを人手によらず動かす自動化ソフト「じどうパソコン」正式リリース

当社は、パソコンの遊休時間をなくし、日々の業務を支援するソフトウェア「じどうパソコン」を正式リリースいたしました。“繰り返し作業”や“単純作業”をパソコンに記憶させ、人手を介さずに自動で行うことで、業務の属人性をなくし、効率化・正確化・迅速化を実現いたします。

2014年12月15日のリリース以降、1,700ライセンスを超えるご注文があり、高いご評価を頂いています。主力のITサービスに加え、今後はじどうパソコンも積極的に展開し、企業の業務効率化に寄与してまいります。

じどうパソコンに関するお問い合わせは、以下のメールアドレスもしくはホームページからご連絡ください。

gdo@modulat.com

新任監査役より就任のご挨拶

常勤監査役

新保 正義

2015年4月30日に当社の監査役として就任し、2015年5月20日開催の監査役会決議により常勤監査役に選定されました。監査役就任までは、当社の顧問として様々な業務に従事してまいりましたが、今後は当社が築き上げてきた堅実なガバナンスやコンプライアンスの強化を支え、企業価値の堅実な向上の為に、監査役としての責務を全うする所存でございます。皆様の一層のご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

社外監査役

貝沼 彩

この度、当社の社外監査役（兼独立役員）として就任いたしました。

私は、公認会計士・税理士として、また経営者として、一般会計業務から組織再編支援や国際税務など様々な領域で活動しており、女性の働き方を支援する活動にも積極的に携わってまいりました。

その経験を活かし、当社の厳正・適正な監査活動に尽力する所存でございます。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

● 会社概要 (2015年3月31日現在)

会社名	モジュール株式会社
所在地	〒108-0014 東京都港区芝五丁目25番11号
	TEL：03-3454-2061
	FAX：03-3454-2062
設立	1999年9月
資本金	254百万円
従業員数	69名

● 役員 (2015年6月18日現在)

取締役会長	古澤 龍郎	常勤監査役	新保 正義
代表取締役	松村 明	常勤監査役	山田 義範
取締役	西尾 いづみ	監査役	貝沼 彩
取締役	岩城 哲哉		

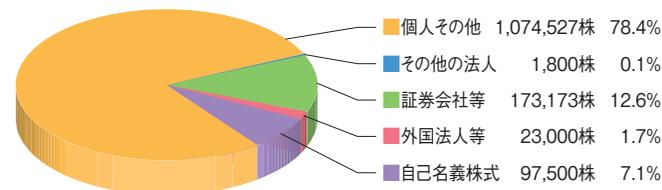
● 株式の状況 (2015年3月31日現在)

発行可能株式総数	2,000,000株
発行済株式の総数	1,370,000株
株主数	877名

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松村 明	453,300	35.6
日本証券金融株式会社	86,500	6.8
佐伯 達之	60,000	4.7
飯塚 麻実	40,000	3.1
松井証券株式会社	39,400	3.1
楽天証券株式会社	31,100	2.4
木原 和彦	30,000	2.4
菅原 敏彦	30,000	2.4
高松 忠行	30,000	2.4
渡部 真理	21,000	1.7

※持ち株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで (第17期は4月1日から翌年5月31日までの14ヶ月)		
定時株主総会 基準日	毎年8月開催	定時株主総会	毎年5月31日
	期末配当		毎年5月31日
	中間配当		毎年11月30日

※そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社に口座のご利用がない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人 及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する http://www.modulat.com/
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場

モジュール 営業所・サービスセンター一覧

大阪営業所

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-7-21 オーガニックビル8F

仙台営業所

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-12-12 MB小田急ビル4F

[PHC] PCヘルプセンター	PC等の一般的Q & A
[RSC] リペア&セットアップセンター	PC等の修理、大量セットアップ
[ISC] インターネットサービスセンター	サーバーハウジング、データセンター
[LLC] ITロングライフセンター	サーバー等の延命保守、旧型環境構築
[DRC] データリカバリーセンター	記憶装置(DISK)の障害データ復旧
[SRC] セキュアリサイクルセンター	PC等の廃棄・再利用
[IEC] ITEducationセンター	IT・PCの教育
[SDC] ソフトウェア開発センター	ソフトウェアの大規模開発

モジュール株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-25-11 ヒューリック三田ビル2F